

## 提案

日付：2023/09/02

件名：中学校の登下校時・外の授業中の帽子着用

### 1. 問題、課題

年々、熱中症が心配になるくらいの酷暑と言われる暑さになっています。

小学校と同じように、中学の登下校時や外の授業中に帽子着用を選べるようにしていただけないでしょうか？

小学校は、登下校時1・2年は黄色い帽子。3年生以上は、登校時は自由に手持ちの帽子を被っている子がいます。体育の授業は、赤白帽子です。

9月に入りましたが、まだまだ暑いです。

体育の授業中、こまめに水分補給をしても、授業後に生徒が熱中症で倒れてしまったという悲しいニュースがありました。

中学校はこれから体育祭の練習があります。炎天下の中、帽子も被らずの練習に疑問があります。

指定の帽子を作られてしまうと、お値段もそこそこ高いものになってしまうと思います(制服やジャージの値段を考えると)

せめて、暑さが厳しい時期は、手持ちの帽子(ワンポイントOKとかでも)を登下校や外の授業中に自分で判断して着用する事をOKにしていただけると助かります。

個別に学校に相談と言われるのかな？と思いますが、寒川町の中学校が生徒の健康のために、熱中症で悲しい事件が起きる前に、町や教育委員会が動いていただけたらと思います。

回答は遅くても大丈夫ですが、体育祭の練習が始まっているので、なるべく早めに対応していただきたいです

### 2. 改善案

7月～9月いっぱいくらいの熱中症が心配になる時期に、中学生の登下校時・外での授業中に手持ちの帽子着用を自由化する。

### 3. 改善後の効果

熱中症予防、日焼け予防。

---

## 回答

< 中学校の登下校時・外の授業中の帽子着用 >

【所管:学校教育課】

昨今の気候変動の影響により、平均気温が従前に比べ上がってきております。特に今年は9月に入りましても全国的に平年より高温の日が続いている状況にあります。

町教育委員会としましては、熱中症は重篤な場合、死亡に至るケースもあり、熱中症事故の予防に向けた取組は重要なことと考えております。

これまでも、児童生徒の熱中症予防について町内小・中学校に周知啓発を行うとともに、寒川町熱中症予防ガイドラインを作成し、各校においてそれに基づき教育活動を進めているところでございます。各校では、日常的に校舎内外とも熱中症予防の基本となる水筒持参による水分補給を徹底するとともに、体育館やグラウンドにおける体育の授業については、適度な休息時間の設定や熱中症指数計の活用、状況によりグラウンドでの授業を体育館や教室での保健学習等に切りかえる等の対応をしております。

ご提案いただきました帽子着用につきましては、各校において熱中症対策の1つとして許可されているものと認識しておりますので、帽子の色、形状及び着用に関わるルール等については学校にご確認をいただければと思います。また、町教育委員会として改めて中学校に周知、指導を行ってまいります。

今後とも、熱中症の予防策と発生時の対応について学校と共通理解を図り、熱中症対策に適切に取り組んでいけるよう進めてまいりたいと考えておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。